

あれ

これ

町政を問う

質問者



八束 正 議員

Q

地球温暖化対策は？

A

積極的に推進します

②広報誌を通して事業への積極的な参加・活用を依頼しています。またライフスタイルチェック表で、生活の中で省エネにつながる行動を心がけるようお願いしています。事業所には、国や県の施策と連携し、省エネルギー事業の紹介等を行っています。

①2007年に地域から省エネルギー対策を推進しようということで、地域省エネルギービジョンを策定しました。重点施策を揚げ取り組んでいます。

答

白石町長

問

国の環境対策で温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比25%削減する方針。町としての取組みは。

①具体的な方針は。

②家庭・事業所の対策は。

③具体的な数字目標は。

④第4次総合計画での取組みは。



パソコンでのぞける環境家計簿

問

地球温暖化対策
条例策定を

家庭でできる具体的な取り組みや事業所へ周知してもらう方法として、地球温暖化対策条例を策定はできないか。

③2010年度にエネルギー消費量を2003年度比4.8%削減する目標で取り組んでいます。

④省エネルギー施策を主要施策の一つと考え、見直しや新たな目標値を設定していきます。

公共施設のエネルギー回収・住民・事務所の省エネルギー運動の促進など、エネルギー消費量の削減に向けた取り組みを具体的・積極的に推進していきます。

答

今後検討します

栗田副町長

問

再資源化推進は

事業所に対しては、国の法律がない以上なかなか町でお願いしても難しい部分があると思います。家庭でも今後具体的に取組める環境家計簿とか目で見てわかる方法を考えて検討します。

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進とともに循環型社会形成を進めていくことが大切だ。今後収集・運搬体制を見直し、町民がいつでも誰でも持つていける資源ゴミ集積場が必要と考えるが、計画は。

答

環境プラザに資源
物ステーションを
設置しています。

栗田町民課長

資源ゴミ集積場は、今年度から環境プラザに資



環境プラザ資源物ステーション

源物ステーションを設置し町民がいつでも缶類・紙類を持ち込むことができるようにしています。今までに5トン近く持ち込みがありました。これからゴミの減量や資源化を進めるためには、資源ゴミを地域が一体となり集団回収をすることが最も効果的であると考えます。既に27団体が独自に集団回収に取り組んでいます。また、町としても、もっと多くの地域や団体に実施されるよう周知に努めます。資源ゴミ集積所の設置についても、集団回収の一環として自主的に設置してもらえよう働きかけます。